

長野県中学生女子選抜選手選考基準

令和6年4月1日現在

長野県ソフトボール協会中学生女子都道府県対抗における選手の選考基準は以下のとおり定める。

【基本原則】

長野県内に居住又は在学する中学生2・1年。

礼儀と規律を遵守しジュニア女子の発掘と育成を目的とする。

【選考の基準と方法】

(公財)日本ソフトボール協会に登録のある選手を選考対象とする。

選抜チームの監督・コーチは、協会から推薦する。

選考会では、一般的な練習の他、試合形式の練習を行い、選手個々の能力を評価する。

※ソフトボールの特性から、数値などの客観的基準を設定することは難しいが、およその目安としては以下の目標値を定める。

【投手】

① ファーストボールの平均速度が85km以上あること。

② 変化球を有する。

ただし、打者を打ち取ることのできる「球種」ならびに「投球術」があると認められた場合はこの限りとしない。なお、野手全般の条件も満たしていることが望ましい。

【捕手】

① 二塁送球 2.5秒以内（捕手捕球→送球→二塁捕球の一連のタイム）

捕手は①および野手全般の条件を満たしていること。

【野手】

① 30m 走 4.90秒以内

② 塁間走 3.20秒以内

③ 遠投距離 40m以上

野手は上記の①～③の条件を満たし、守備力・打撃力において長野県代表としてふさわしい技能を有している者。

投 手		捕 手		野 手	
投球速度	85km以上	送球速度	2.3秒程度	遠 投	40m以上
変 化 球	1球種投げられること	遠 投	40m以上	守備動作・反応	実践での守備動作
塁 間 走	3.20秒以内	塁 間 走	3.20秒以内	塁 間 走	3.20秒以内
30m 走	4.90秒以内	30m 走	4.90秒以内	30m 走	4.90秒以内

◇選手の選考はこの他に、公式戦の様子も加味し、選抜チームの戦略及び戦術によるチーム構成等総合的に判断する。